

平成 30 年 3 月 18 日（日） ベルギーと日本 美術研究会

姫路市立美術館で開催中の「イメージを織る」展見学会と

今井澄子先生による研究発表

「15～16 世紀のヨーロッパ宮廷におけるフランドル・タピスリーの流行について」(仮題)

下記の日程および内容で、ベルギーと日本 美術研究会を開催します。

日時：平成 30 年 3 月 18 日（日） 午後 2 時～5 時（予定）

場所：姫路市立美術館 2 F 講堂、企画展示室、コレクションギャラリー

内容：

(1) 研究発表

「15～16 世紀のヨーロッパ宮廷におけるフランドル・タピスリーの流行
について」(仮題)

ご発表：大阪大谷大学 准教授 今井澄子氏

開催中の展覧会に関連し、今井先生に上記のテーマで研究発表をして
頂きます。

終了後、質疑応答および意見交換を行います。

(2) 企画展「イメージを織る」展 見学会

解説担当：姫路市立美術館 学芸員 谷口依子

※企画展示室にお入りいただくためには、観覧券が必要となります。

(3) コレクションギャラリー「写実と幻想の魅力 ベルギーの絵画」展 見学会

解説担当：姫路市立美術館 学芸員 高瀬晴之

参加方法：参加無料。ただし企画展の見学会には、企画展の観覧券が必要
定員 100 人、当日先着順

姫路市立美術館
〒670-0012 姫路市本町 68-25
Tel: 079-222-2288 / Fax: 079-222-2290